

# イカナゴ（コウナゴ）情報 No. 2

➤ 5月7日時点の主体は体長 30 mm台後半と 20mm 台後半

中央水産試験場  
後志地区水産技術普及指導所岩内支所

## 調査の概要

これまでの初漁期は昨年よりも良い漁獲状況で始まりました。4月27日～5月7日に採集していただいた島牧海域のコウナゴ漁獲物標本の体長を測定しましたので、現在までの漁獲物の推移をお知らせします。

## コウナゴの体長の推移（右図）

初漁日（4月27日）は体長26～34mmが主体でしたが、4月28日から体長40mm前後の漁獲割合が増えました。5月1日からは体長20mm台が新たに入し、その漁獲割合が増加しました。5月6日にも10mm台後半の群が確認されました。5月7日の体長は、30mm台後半を中心、次いで20mm台後半の組成となっていました。

## 今後の成長について

成長速度は、1日あたり0.8～1.0mmと例年よりやや速くなっています。このままの速度で成長しますと、5月7日の体長20mm台後半の群は、5月末には体長50mm前後に達すると予想されます。

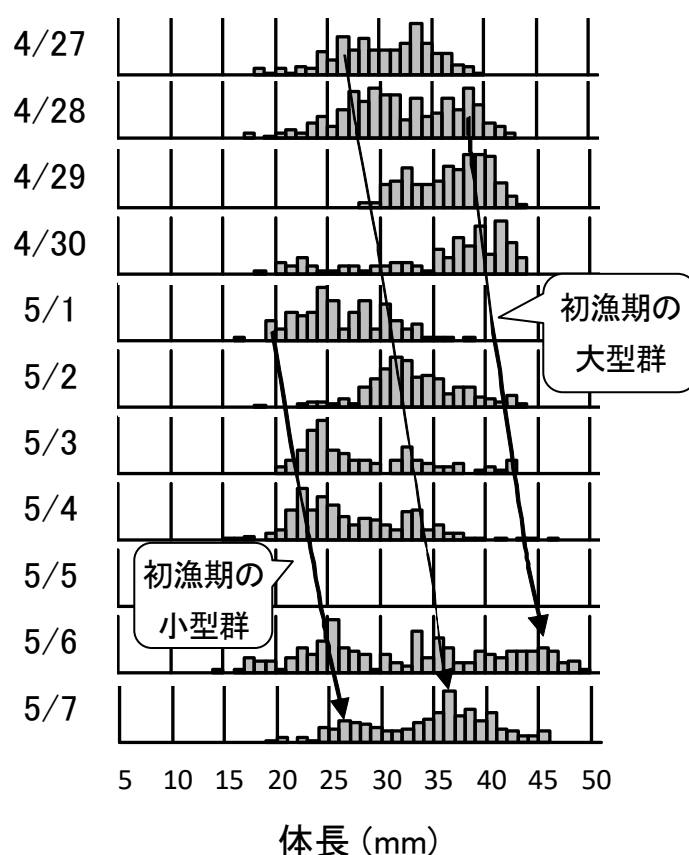


図 コウナゴの体長組成の変化

次回のイカナゴ情報は5月中旬頃にお知らせしたいと考えております。今後ご協力をよろしくお願いいたします。